

News & Information

2010/5/24

〔米国における PC-SOD の組成物（物質）特許権取得のお知らせ〕

この度、当社が開発を行っております PC-SOD について、米国における組成物（物質）特許権を取得いたしましたのでお知らせします。

（組成物特許は、対象物質についてあらゆる権利が保護される物質特許と同義であり PC-SOD がバイオ医薬品であるため当該表記になります）

PC-SOD は、多くの疾患の原因となっている活性酸素を除去する SOD の細胞親和性と血中安定性を高めた DDS 製剤であり、既に注射剤の研究において日本で特発性間質性肺炎ならびに潰瘍性大腸炎を対象疾患とした第 II 相臨床試験が終了しております。

また、現在では独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成のもと、特発性間質性肺炎を対象疾患として、患者様の負担をより一層軽減する新たな投与方法を実現する PC-SOD 吸入製剤を当社の研究開発のメインテーマとして推進しております。

米国での PC-SOD の組成物（物質）特許につきましては、既に 1992 年に取得しておりましたが、その後の研究成果により、さらに有用な物質としてその組成と製造法を明らかにした特許を出願しこの度取得に至りました。これにより、特許の有効期間が大幅に延長され、上市後に十分な収益をあげられるものと考えております。

尚、PC-SOD 製剤につきましては、既に北京泰徳製薬（中国）とライセンス契約を締結しており、同社は中国において、当社の技術支援のもと PC-SOD の製品化に向けた研究開発を進めております。先般中国で取得した特許権および、この度の米国での特許権は、当社と北京泰徳製薬が共同で保有いたしております。

また、PC-SOD は炎症の原因となる活性酸素を除去するメカニズムから更なる適応症の拡大と広い市場が期待されるため、ヨーロッパ、カナダ、韓国、インド等の地域についても特許出願を行っております。今後とも、より一層研究開発推進を図り、より多くの患者様に一刻も早く有効な新薬をお届けできるよう事業活動に邁進して参ります。

【特許の概要】

出願国 : 米国

特許No. : 7700336

特許権者 : 株式会社LTTバイオフーマ、北京泰徳製薬有限公司

(ご参考)

北京泰徳製薬について

<http://www.ltt.co.jp/pdf/company/pekin2009.pdf>

北京泰徳製薬有限公司との資本・業務提携に関するお知らせ

<http://www.ltt.co.jp/news/pdf/2009413-1535-561.pdf>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 LTT バイオフーマ IR 担当

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目2番20号 汐留ビルディング 3階

TEL : 03-5733-7391 / FAX : 03-5733-7397 E-mail : contact@ltt.co.jp